

明治大学平和教育登戸研究所資料館 第6回企画展

# NOBORITO

# 1945

— 登戸研究所 70年前の真実 —

< 第一期 >

2015 8/5 水 >>

< 第二期 >

2015 11/18 水 > 2016 3/26 土 ※ 第一期展示は会期終了まで併せてご覧いただけます。

【開館時間】10:00~16:00 【休館日】日曜~火曜、2015年8月12日、12月25日~2016年1月6日、1月16日、2月5日 【入館料】無料

明治大学平和教育登戸研究所資料館

The defunct Imperial Japanese Army Noborito Laboratory Museum for Education in Peace

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学生田キャンパス内 TEL/FAX044-934-7993

☑ <http://www.meiji.ac.jp/noborito/> [f https://www.facebook.com/Noboritoshiryoukan](https://www.facebook.com/Noboritoshiryoukan) [t https://twitter.com/meiji\\_noborito](https://twitter.com/meiji_noborito)

Facebook



Twitter



写真:登戸研究所時代から残るヒマラヤ杉並木(現・明治大学生田キャンパス)

70年前、戦争が終結した年、陸軍登戸研究所では、実にさまざまなことが行われました。

まず、「本土決戦」をひかえて、4月まで大規模に風船爆弾の作戦が実施されました。作戦終了後の4月29日には登戸の本部で分散・疎開(移転)のための式典が行われ、5月には登戸研究所の本部と第一科(風船爆弾・電波兵器)と第二科(毒物・爆薬・生物兵器)は長野県に移りました。一方で第三科(偽札製造)は生田に残りました。長野に拠点を移した登戸研究所は、「本土決戦」用の新兵器(く号・ね号など)の開発と、遊撃隊が使用する破壊工作用の兵器(時限爆弾・焼夷弾など)の量産を進めました。

しかし、戦争は日本の敗北に終り、登戸研究所は解散となり、長野と生田の登戸研究所では、膨大な証拠物件と兵器類の焼却・破壊が進められました。その後研究所の各施設は、米軍が接収し、関係者は米軍の尋問を受けました。

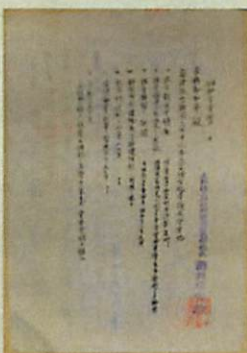
今回の企画展では、8月5日公開の第一期で1945年8月15日までの登戸研究所の活動実態と兵器開発・生産に焦点をあて、11月18日公開の第二期では、敗戦後の登戸研究所の証拠隠滅作業と元所員たちの戦後に焦点をあて、当時の貴重な現物展示をまじえて、70年前の登戸研究所の真実を明らかにします。



登戸研究所 工具車バッジ  
※9/26(土)までの  
限定展示



日軍旗



登戸研究所の長野県移転関係書類  
(複製)



登戸研究所製謀略兵器  
(右)先端拡大図



佐藤耕寛筆「漁待つ人々」



川崎に残る陸軍大礼服

第一期公開  
8/5(水)~9/26(土)

登戸研究所工具車バッジ  
(会津保連氏所蔵)  
登戸研究所の漢文字「の」がデザインされている。色で役割を区別していた。

8/5(水)~3/26(土)

日軍旗(原島花子氏寄贈)  
1945年2月、登戸研究所員の出任に際し、所員らが寄せて書きました。福田糖所長の名前も確認できる。

登戸研究所の長野県移転関係書類(複製)  
(長野県飯島町立飯島小学校所蔵)  
1945年4月、登戸研究所の移転先として飯島国民学校校舎の転用について同校校長が長野県知事に具申している。

登戸研究所製謀略兵器  
(矢澤古重氏寄贈)  
長野県の登戸研究所工場跡から発見された。謀略兵器と推定される。

佐藤耕寛筆「漁待つ人々」  
(登戸研究所資料館所蔵)  
登戸研究所将校食堂に飾られていた。

【特別展示】  
川崎に残る陸軍大礼服  
(原島弘氏寄贈)

第二期公開  
11/18(水)~3/26(土)

伴篤雄「陸軍登戸研究所の真実」軍帳  
(伴和子氏寄贈)  
戦時中だけでなく、登戸研究所関係者の戦後についても記されている。



伴篤雄「陸軍登戸研究所の真実」軍帳

#### 関連イベント

##### 【企画展記念第一回講演会】

「NOBORITO 1945 -8月15日までの登戸研究所-」

開催日時：2015年8月22日(土)  
13:00~14:30

会場：生田キャンパス第二校舎2号館  
2001番教室 定員400名

講師：山田朗館長

##### 【企画展記念第二回講演会】

「NOBORITO 1945 -8月15日以後の登戸研究所-」

開催日時：2016年1月9日(土)  
13:00~14:30

会場：生田キャンパス中央校舎6階  
メディアホール 定員280名

講師：山田朗館長

##### 【企画展記念第三回講演会】

「長野県に疎開した登戸研究所と高校生たちとの調査」

開催日時：2016年3月26日(土)13:00~15:00

###### 第一部 講演会

講師：長野県長野高等学校教諭 木下健蔵氏

###### 第二部 パネルディスカッション

パネリスト：木下健蔵氏、渡辺賢二本学文学部講師、山田朗館長

会場：生田キャンパス中央校舎6階メディアホール 定員280名

##### 【元登戸研究所関係者による証言会】

開催日時：2015年10月24日(土)13:00~14:30

会場：生田キャンパス中央校舎6階メディアホール 定員280名

証言者：未定(元登戸研究所勤務員3~4名予定)

インタビュアー：渡辺賢二本学文学部講師、山田朗館長

##### 【山田館長による企画展展示解説会】

開催日時：2015年11月21日(土)①13:00~14:00 ②15:00~16:00

2015年11月22日(日)13:00~14:00 ※生明祭のため臨時開催

2016年2月27日(土)13:00~14:00

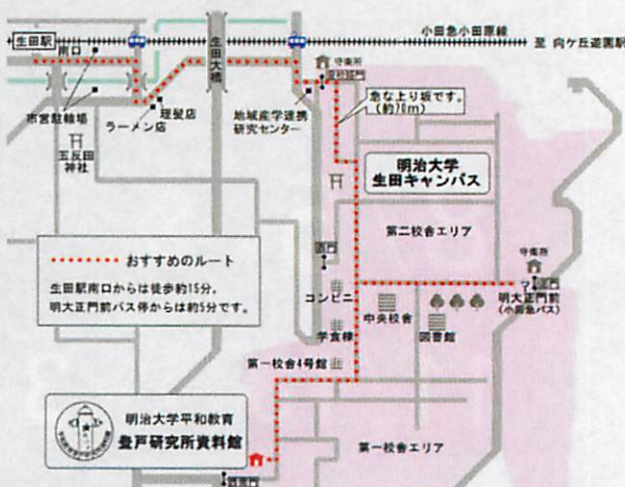
定員：各回20名(お申し込み順)

参加方法：参加ご希望の方は開催日一週間前までに右記資料館連絡先にご希望日時・お名前・参加人数・電話番号・E-mailアドレス明記の上お申し込みください。

※以上全て参加費無料、■は予約不要、定員は会場に準じます

【アクセス】小田急線生田駅南口徒歩15分

向ヶ丘遊園駅北口より小田急バス「明治大学正門前」行終点下車



お問い合わせ

#### 明治大学平和教育登戸研究所資料館

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学生田キャンパス内  
TEL&FAX:044-934-7993 Email:noborito@mic.s.meiji.ac.jp

★登戸研究所関連資料を収集していますので、些細な情報でもお知らせください